

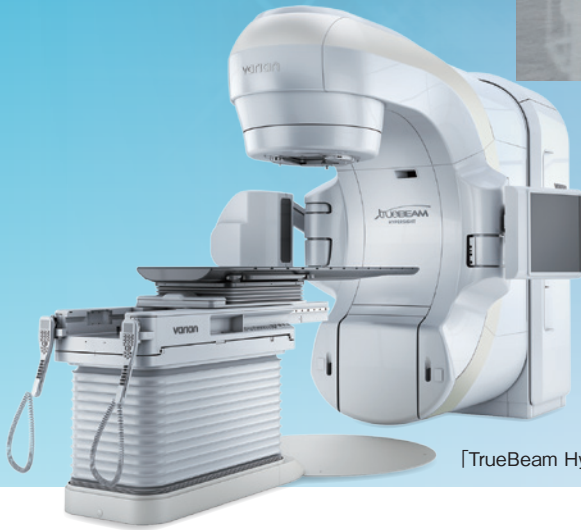
バリアン メディカル システムズ

<https://www.varian.com/ja>

We pioneer breakthroughs in healthcare. For everyone. Everywhere. Sustainably. ヘルスケアを、その先へ。すべての人々へ。

【主な紹介製品】

- 医療用リニアック
「TrueBeam HyperSight」 「Halcyon HyperSight」
- 適応放射線治療ソリューション
「ETHOS Therapy HyperSight」
- アフターローダシステム「BRAVOS」
- 放射線治療計画用ソフトウェア「Eclipse」
- 放射線治療計画支援用ソフトウェア「Velocity」
- 放射線治療情報システム「ARIA OIS」
- 体表面画像誘導放射線治療製品「IDENTIFY」



「TrueBeam HyperSight」



「IDENTIFY」

ITEM2025では、2024年9月に販売を開始した、次世代型Imagingソリューション「HyperSight」搭載のリニアック「TrueBeam HyperSight」の製品紹介や、体表面モニタリングシステム「IDENTIFY」の実機展示を行い、検査、画像診断から放射線治療に至るまで、がん医療の包括的なポートフォリオを紹介する。

治療計画用CTの撮影から、AIによる自動輪郭描画、放射線治療の実施及び治療実績管理まで、VarianとSiemensのソリューションが連携して機能するOne Healthineers Ecosystemを体感してもらいたい。

◆次世代型Imagingソリューション搭載リニアック
「TrueBeam HyperSight」

海外、そして日本国内でも多くの稼働実績を誇るフラッグシップ・マシン「TrueBeam」が、さらなる進化を遂

げた「TrueBeam HyperSight」の製品紹介を行う。次世代型Imagingソリューション「HyperSight」が搭載されたことで、CBCCT撮影スピード、画質、HU精度が向上し、日々のIGRTの効率性を高めるとともに、IGRTの枠を越えてOffline ARTの新たなワークフローを提案する。

◆体表面画像誘導放射線治療製品
「IDENTIFY」

光学式体表面モニタリングシステム「IDENTIFY」は、治療計画CT撮影時の呼吸管理や、放射線治療時のセットアップのサポート、治療中の患者の体動のモニタリングが可能なシステム。3台のステレオビジョンカメラを用いて1mm以下の精度で患者の体表面の動きをリアルタイムにモニタリングできる。ノンコプラナー照射に対応し、通常の放射線治療はもとより、深吸気息

止め照射（DIBH）を用いた呼吸管理が可能。また呼吸コーチングを支援するVisual Coaching Device（VCD）を装備。患者は安定した呼吸を維持し易くなる。「IDENTIFY」は、治療の精度、患者の負担軽減を両立する、放射線治療における新たな標準を提供する。

◆放射線治療の業務支援サービス

「Advanced Oncology Solutions」

「Advanced Oncology Solutions（AOS）」は、ソフトウェアの活用や医学物理サービスなどを通じて、高品質な医療の提供を支援する。短期間で治療装置の立ち上げを可能にするバリアンコミッションングサービスやマシンQAコンサルティングサービスといった医学物理サービスに加え、放射線治療部門のワークフロー最適化を目的としたソフトウェア活用を紹介する。